

# 放射線科

## 概要

部長： 放射線治療科 小久保 雅樹， 放射線診断科 安藤 久美子

スタッフ： 16名

専攻医： 6名

日本医学放射線学会放射線治療専門医 4名、日本医学放射線学会放射線診断専門医 9名

放射線診断科、放射線治療科合同で日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関であり、放射線科専門医取得後の放射線診断専門医修練機関、放射線治療専門医修練機関である。

日本核医学会専門医教育機関、日本 IVR 学会認定専門医修練機関でもある。

神戸市立医療センター中央市民病院放射線科放射線科専門研修プログラムでは、3年以上の専門研修により、放射線科領域における幅広い知識と錬磨された技能、ならびに医師としての高い倫理性、コミュニケーション能力およびプロフェッショナリズムを備えた放射線科専門医をめざし、放射線科専攻医を教育する。

## 特徴

実臨床における放射線科の役割は、X線撮影、超音波検査、CT、磁気共鳴検査（MRI）および核医学検査などを利用する各種画像診断、画像診断を応用した低侵襲性治療（インターベンショナル・ラジオロジー：IVR）、および放射線を使用して種々の疾患の放射線治療を行うことにある。放射線科専門医の使命は、画像診断（X線撮影、超音波検査、CT、MRI、核医学検査等）、IVR、放射性同位元素（RI）内用療法を含む放射線治療の知識と経験を有し、放射線障害の防止に努めつつ、安全で質の高い放射線診療を提供することであり、放射線科領域専門制度は、放射線科全般に及ぶ知識と経験を一定レベル以上に有する「放射線科専門医」を育成することを目的としている。

神戸市立医療センター中央市民病院放射線科専門研修プログラムは当院を含め 19 施設からなる。原則として研修の最初の 2 年間で救急を含めた豊富な症例をもとに当院で行い、残り 1 年を連携施設で行うこととなる。放射線治療希望の場合は当院での 2 年半の研修ののち、特殊修練機関で粒子線治療を研修することも可能である。

3年間の研修終了後は、さらに学問的探究を極めたい場合は京都大学大学院への進学を勧めている。さらになお臨床トレーニングを継続したい場合は、京都大学に入局の上関連病院での勤務を継続することができる。ただし、本プログラムに応募する段階では京都大学への入局は必須ではない。

## 一般目標

放射線科領域における幅広い知識と錬磨された技能、ならびに医師としての高い倫理性、コミュニケーション能力およびプロフェッショナリズムを備えた放射線科専門医となるために、各種画像診断、IVR、核医学、放射線治療、放射線防護に関して、幅広い知識と技術を身につけ、科学的探究心の涵養を行う。さらにプロフェッショナリズムにもとづく倫理観を身につける。

## 行動目標

<b>1年目：</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. CT、MRI 画像の基本的な読影能力を身につけ、適切な撮像・造影プロトコルの指示ができるようになる。</li><li>2. 上部消化管造影、注腸造影の手技を習得し読影できるようにする。</li><li>3. 超音波検査の施行技術、読影能力を習得する。</li><li>4. 放射線治療の診療に従事し学習する。</li><li>5. 血管造影を安全に施行できる技術を習得する。</li><li>6. 放射線防護の知識を習得する。</li></ol>
<b>2年目：</b>	<p>放射線診断希望</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. CT、MRI の診断能力を向上させ、単独でレポートを作成できるようにする。</li><li>2. 血管造影による治療（IVR）技術を習得する。</li><li>3. 核医学検査の方法・読影を習得する。</li></ol> <p>放射線治療希望</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 専門医の指導のもと基本的な放射線治療計画の立案と患者管理を習得する。</li><li>2. 放射線治療に必須の画像診断の研修を継続する。</li></ol>
<b>3年目：</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 連携施設での専門研修を継続し、単独で放射線科業務ができるようにする。</li><li>2. 放射線科専門医試験の準備を開始する。</li></ol>

## 週間スケジュール

### 放射線診断科（一例）

1年目	月	火	水	木	金
カンファ	婦人科	脳外科	救急	泌尿器	脳外科
午前	単純写真読影	CT/MRI 読影	胃透視・注腸	CT/MRI 読影	胃透視・注腸
午後	CT/MRI 読影	CT/MRI 読影	IVR	腹部US	IVR
カンファ		消化器内科	脳神経内科		

2年目	月	火	水	木	金
カンファ	婦人科	脳外科	救急	泌尿器	脳外科
午前	CT/MRI 読影	CT/MRI 読影	IVR	CT/MRI 読影	胃透視・注腸
午後	CT/MRI 読影	CT/MRI 読影		PET/核医学	IVR
カンファ		乳腺	脳神経内科		

### 放射線治療科（一例）

1年目	月	火	水	木	金
カンファ	婦人科		肺癌		
午前	単純写真読影	放射線治療	胃透視・注腸	CT/MRI 読影	放射線治療
午後	腹部US	放射線治療	IVR	CT/MRI 読影	放射線治療
カンファ	放治	乳癌/緩和	血液	頭頸部癌	脳腫瘍

2年目	月	火	水	木	金
カンファ	婦人科		泌尿器		
午前	放射線治療	放射線治療	放射線治療	CT/MRI 読影	放射線治療
午後	放射線治療	放射線治療	放射線治療	PET/核医学	放射線治療
カンファ	放治	乳癌/緩和	血液	頭頸部癌	脳腫瘍

3年目は放射線診断科、放射線治療科とも連携施設のプログラムで研修を継続する。

## 専門研修プログラム

神戸市立医療センター中央市民病院放射線科専門研修プログラム

## 見学等問い合わせ先

放射線治療希望 小久保 雅樹：mkokubo@kcho.jp

放射線診断希望 安藤 久美子：kumiko\_ando@kcho.jp